



はしもと
橋本さんのコンバイン
で、藁と籾（稲の実
【種】）だけをより分けて
くださいました。



だっくき
脱穀した後の藁で、縄や草
履ができます。最後まで捨て
ることなく利用すること
は、昔の方々の知恵です
ね。



コンバインの中は、なんと足踏み脱穀機や唐箕と同じしくみになっています！手作業とは違い、あっとい
う間に籾と藁を分けてくれるすごい機械です！ちなみに、作業ははやく終わりますが、使ったあとの掃除
にとっても時間がかかるそうです。現代の農業は、機械に助けられながら行っています。今回、ドローンも
も持ってきてくださいましたが、ドローンを使って農業をする時代になったのですね。



先に帰られて、写真に写っていただけていない方もいらっしゃいます。

稲刈りに続き、脱穀作業にも地域の方がたくさん協力してくださいました。
橋本さんから、ドローンや無人コンバインなどの農業の機械化についてお話を聞きました。
農業の機械化は作業時間の軽減などのメリットもありますが、機械購入には高額な
費用がかかるなどデメリットもあります。興味のある方は調べてみてください！